

熊本県北

『信仰と発酵にみる熟成』を知る

熊本県北

福岡県と大分県と接する熊本県北部エリアの中央に位置する山鹿市。

歴史情緒あふれる町並みと温泉・伝統工芸が魅力で、幻想的な山鹿灯籠踊りでも有名なこの地は、あまり知られていない歴史的重要な地でもあったのかもしれない。宗祖伝教大師最澄上人が約1200年前（平安時代）に開いた吾平山相良寺（ごへいざんあいらいじ）は、天台宗総本山比叡山延暦寺の末寺で、木彫座像では国内最大の千手観音が祀られ2025年現在に至るまで地域の人々の信仰を集めている。相良は熊本県北部では“あいら”、南部では“さがら”と読み、遠く鹿児島に“吾平（あいら）”があるのはなぜか。その謎を紐解くのは興味深い。

そして、この地では2018年に最古の発酵現象の賜物であるワイン醸造が開始され、2021年には熊本初のウィスキー蒸留所も開設、そのウィスキーが2025年にジャパニーズウィスキーとして産声を上げることになる。

約1200年に及ぶ信仰の歴史と、最新の発酵技術との出会いが生み出す、新たな価値の可能性。熊本県北でしか体験できない、この地ならではの魅力を再発見する旅へ――。

日時：11月21日（金）

行程：崇城大学8:45集合→吾平山相良寺→菊鹿ワイナリー（昼食）→
山鹿蒸留所→崇城大学16:30（予定）解散

* 崇城大学のバスを利用して移動します

対象：大学コンソーシアム熊本加盟機関所属の学生・教職員

参加費：徴収しませんが、菊鹿ワイナリー試飲代1,000円、

山鹿蒸留所試飲代1,000円は各自でお支払いください。

定員：20名

説明見学：①吾平山相良寺 ②山鹿蒸留所

注意：20歳未満の方はお申し込みいただけません。

お酒の提供がありますので、自転車・車のご利用はご遠慮ください。

申込方法：二次元コードを読み込みお申し込みください



①メールアドレス②所属大学/所属機関

③学生・教員・職員の区分

④氏名ふりがな⑤所属学部/所属部署

⑥生年月日⑦電話番号

参加申込み期限：10月20日（月）

※但し期日前でも定員になり次第締め切ります

【問い合わせ先】

大学コンソーシアム熊本事務局 熊本大学内

☎：096-342-3924

mail：jimu@consortium-kumamoto.jp